

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月28日		記入者		連絡先 5174
部 名	教育総務部	課 名	学校保健課	課長名	野田主税
事務事業名	学校歯科保健実践研究推進事業				
予算上の事務事業名	学校歯科保健実践研究推進事業				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	14120	
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第4章 人間性豊かな子どもを育成します				
基本施策名	第1節 ゆとりある学校教育の創造				事業開始年度
施策名	第2施策 小・中学校教育の充実				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	学校歯科保健実践活動推進事業実践要領				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント				▼
5 事業概要	<p>(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)</p> <p>学校における歯科保健活動の充実を図るため、関係教職員の相互連携組織により、永久歯の保護、児童の健康管理について実践研究を行う。</p> <p>(2) 対象 (誰、何)</p> <p>実践活動校 (緑台小学校) 児童</p> <p>(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。</p> <p>市学校保健会に委託し、緑台小学校を平成17年度より (平成19年度までの3ヵ年) 実践校として「みんなでつくる健康な体」ー歯からはじまる健康づくりーを主題に、歯科保健への関心を児童及びその保護者に持たせるとともに、歯科保健を通して、児童が自分自身の生活習慣や心身の状態に気づき、生涯を通じて健康な生活を送るために、次の事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯磨きに関する「生活アンケート」の実施し、歯のほか児童の食生活等の状況を把握した。 ・各学期ごとに1週間「歯ッピー週間」を設け、歯磨き調べを行い、歯磨きの回数を増やすことについての意識付けを行った。 ・2年生に「染め出し」を実施し、磨き残しを実際に目で確かめる機会を与えた。 ・4年生に「口腔写真撮影」を実施し、自分の歯に関心を持たせる機会とした。 ・夏休みに「職員研修」を実施し、歯肉炎への知識を深めた。 				
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	175	320	175	175	175
一般財源	175	320	175	175	175
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	164	165	165	165	165
事業コスト合計	339	485	340	340	340
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	学校歯科保健実践研究推進事業			対象名称 と単位	実践活動校 (緑台小学校) 児童人数
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	339	485	340	340	340
対象数	636	625	440	439	439
単位あたり経費(円)	533	776	773	774	774
前年度比		1.46	1.00	1.00	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	対象となった児童数(%)	指標式と指標の説明		実践活動校児童数(H14～16新宿小学校・H17～19緑台小学校)／全児童数	
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	1.8	1.7	1.2		
目標	1.9	1.8	1.2	1.2	1.1
目標達成度(%)	94.7	94.4	100.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	実践活動校におけるう歯の無い児童率(%)	指標式と指標の説明		う歯の無い児童数／児童数	
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	75.4	77.0	90.9		
目標	63.0	75.5	92.5	92.5	92.6
目標達成度(%)	119.7	102.0	98.3		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価(一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★] : 良好な状態を維持する事業				
	[★★★★] : 概ね良好な状況である事業				
	[★★★] : 見直しを行う必要がある事業				
	[★] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		実践活動校と市学校保健会・市歯科衛生士等が連携をとり、永久歯の保護等をテーマに積極的に事業が展開されており、啓発効果が十分達成されていると推定されるが、従来実践活動校のう歯罹患率が低いことにより成果指数に効果が反映されにくい実態がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
			実施人数の把握等、本評価制度上の活動指標等における、適正な数値化のために、できる限り詳細な数値の取得に努めたい。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			